

# 令和7年度福島県立安積黎明高等学校入学者選抜前期選抜募集要項

〒963-8017 福島県郡山市長者二丁目3番3号

電話 024-932-0443

## 1 アドミッション・ポリシー

本校では、次のような生徒の入学を求めています。

- ①確かな学力を身に付け、自己実現に向けて自ら考え、行動する意欲のある生徒
- ②失敗を恐れず、粘り強く継続して努力できる生徒
- ③部活動や特別活動などの学校生活においてリーダーシップを発揮できる生徒
- ④校訓「恕」の精神を理解し、共感と思いやりを持って、多様な人々と協働して問題解決に向かおうとする生徒

## 2 募集定員

### (1) 特色選抜

全日制の課程普通科の募集定員280名の10%程度

### (2) 一般選抜

募集定員280名から特色選抜において合格した者の数を除いた数とする。

## 3 出願資格

「令和7年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」の出願資格を満たす者

## 4 出願手続き及び提出書類

### (1) 出願方法

- ① 中学校卒業後及び卒業見込の者は、在学(出身)中学校長を通して、本校校長に出願する。
- ② 上記①以外の者は、直接、本校校長に出願する。

### (2) 出願に必要な書類

- ① 中学校卒業後及び卒業見込の者

ア 入学願書(県教育委員会において作成したもの)

イ 令和7年度福島県立高等学校入学志願に関する調査書(以下「調査書」という。県指定の様式)

提出期間は令和7年2月14日(金)から2月17日(月)までとする。受付時間は、午前9時から午後4時までとする。

ただし、平成31年3月までに中学校を卒業した者については、本校校長の判断により、調査書の提出を免除することができる。

ウ 特色選抜志願理由書(本校において作成したもの)

ただし、一般選抜のみに出願する志願者については不要とする。

エ 受験票用紙

県教育委員会において作成したものに、受験番号欄の学科名、在学(出身)学校名、志願者氏名を記入したもの。

オ 入学検定料納付済証明書用紙

県教育委員会において作成したものに、在学(出身)学校名、志願者氏名及び出願課程名を記入したもの。

② 上記①以外の者

ア 入学願書(上記①アに同じ)

イ 特色選抜志願理由書(上記①ウに同じ)

ウ 健康診断書(令和7年1月以降に医師の診断を受けたもの)

ただし、「令和7年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」に示された「第1 入学者募集」の「2 出願資格」の「2 中学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者」の(2)に相当する者については、健康診断書の提出を免除する。

エ 履修証明書、学習成績証明書

ただし、やむを得ない事情がある場合は、それに代わるもの。

オ 受験票用紙

県教育委員会において作成したものに、受験番号欄の学科名、志願者氏名を記入したもの。

カ 入学検定料納付済証明書用紙

県教育委員会において作成したものに、志願者氏名及び出願課程名を記入したもの。

③ 中学校長は、本校校長に入学願書を提出するとき、前期選抜志願者名簿（県指定の様式）を添付する。

④ 入学願書には、入学検定料として、2,200円の「福島県収入証紙」を貼付する。

ただし、志願者において消印しない。

5 出 願 期 間

令和7年2月4日(火)から2月7日(金)までとする。

受付時間は、午前9時から午後4時までとし、出願最終日は午前9時から正午までとする。

県外等から郵送により出願する場合は、速達・書留とし、760円の切手を貼付した返信用封筒(長形3号)を同封の上、令和7年2月7日(金)正午までに必着とする。その場合、事前に本校校長に連絡する。

6 自己申告書の提出

中学校において不登校であった志願者、本人に帰責されない身体・健康上のやむを得ない理由（病気・事故等）により長期欠席等であった志願者については、本人の希望により、その理由などを記載した自己申告書（県指定の様式）を出願に際して本校校長に提出できる。

自己申告書の提出方法、提出の期間は「令和7年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」の定めるところによる。

7 選抜方法・選抜資料

(1) 特色選抜

特色選抜志願理由書、調査書の審査結果、学力検査の成績及び特色選抜に係る面接の結果を資料とし、さらにプレゼンテーション(A型)、又は実技試験(B型)を併せて資料として選抜を行う。選抜に当たっては、本校の「志願してほしい生徒像」に合致し、本校の特色や学科の特性等に配慮しつつ、志願者の個性や学ぶ意欲を重視し、その教育を受けるに足る能力・適性等を総合的に判定し、選抜を行う。

○ 志願してほしい生徒像

本校は、「高い学力と思いやりの心情を持ち、多様な人々と協働しながら諸課題を解決し、社会の各領域が求めるリーダーとして地域及び国際社会を創造する人材を育成する」というスクール・ミッションのもと、確かな学力を育て、主体性や協働する力を伸ばす教育を行っています。

特色選抜では、以下のいずれかの要件を満たす者を求めています。

A型：中学校における部活動や地域クラブ活動、生徒会活動等で積極的に活動し、その経験を生かして、本校における活動でリーダーシップを発揮し、学業と両立させる強い意志をもつ者

B型：中学校において音楽系の部活動または地域の楽団等に所属して積極的に活動し、入学後に本校の以下の音楽系部活動で中心となって活動し、学業と両立させる強い意志をもつ者

・コーラス部（合唱部）                      ・吹奏楽部                      ・クラシック部（弦楽合奏部）

#### ① 学力検査

学力検査を実施する教科は次のとおりとし、検査時間はそれぞれ 50 分とする。

国語    社会    数学    理科    外国語(英語)

なお、外国語(英語)の検査には、「放送によるテスト」を含む。

A 型、B 型の両方について、傾斜配点を実施する。国語、数学、英語の 3 教科の得点を 2 倍にし、学力検査の満点を合計 400 点とする。

#### ② 特色選抜志願理由書

本校への「志願の動機・理由」、「将来への抱負」等について本人が記入したものを十分に精査し、志願者の理解を深めるために活用する。

#### ③ 調査書

A 型、B 型の両方について、「各教科の学習の記録」の評定については、国語、社会、数学、理科、外国語(英語)、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第 1 学年から第 3 学年の評定の合計に音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第 1 学年から第 3 学年の評定の合計をさらに加えて、195 点満点とする。

「特別活動等の記録」および「長所・特技等の記録」は点数化し、55 点満点とし、合計 250 点満点とする。

#### ④ 特色面接

A 型、B 型の両方について、集団面接を行う。学びに向かう力や自己表現する力等をみる。面接については点数化し、50 点満点とする。

#### ⑤ 特色検査

A 型志願者については、プレゼンテーションを実施する。プレゼンテーションについては点数化し、100 点満点とする。B 型志願者については、実技を実施する。実技については点数化し、100 点満点とする。

特色検査に関する詳細は、別に示す「令和 7 年度福島県立安積黎明高等学校入学者選抜前期選抜における特色選抜実施要項」(6 ページ)による。

#### ⑥ 選抜資料の満点

全体の満点は、A 型、B 型ともに 800 点とする。

#### ⑦ その他

特色選抜に志願する場合は、本校ホームページに前期選抜募集要項とともに掲載されている「令和 7 年度 安積黎明高等学校特色選抜 Q & A」を事前に確認すること。

## (2) 一般選抜

調査書の審査結果及び選抜のための学力検査の成績を資料として、本校の特色や学科の特性等に配慮しつつ、その教育を受けるに足る能力・適性等を総合的に判定して選抜する。

なお、特色選抜と一般選抜の両方に出願した志願者が、特色選抜に不合格になった場合は、一般選抜のみの志願者と併せて選抜の対象とする。

① 学力検査

学力検査を実施する教科は次のとおりとし、各教科の満点を 50 点、合計 250 点満点とする。検査時間はそれぞれ 50 分とする。

国語 社会 数学 理科 外国語(英語)

なお、外国語(英語)の検査には、「放送によるテスト」を含む。

② 調査書

「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。

「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は点数化しないが、内容は精査する。

③ 一般面接

実施しない。

④ 学力検査と調査書の成績の比重

同等とする。

8 学力検査、特色面接及び特色検査の日程及び会場

(1) 学力検査

① 日 時 令和 7 年 3 月 5 日(水)午前 9 時～午後 3 時 10 分

② 日 程

|       |       |       |       |             |        |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 9:00  | 9:50  | 10:10 | 11:00 | 11:20       | 12:10  | 13:10 | 14:00 | 14:20 | 15:10 |
| 国 語   | 休     | 数 学   | 休     | 外国語<br>(英語) | 昼<br>食 | 理 科   | 休     | 社 会   |       |
| (50分) | (20分) | (50分) | (20分) | (50分)       | (60分)  | (50分) | (20分) | (50分) |       |

③ 会 場 本校各検査会場

④ 持 参 物

受験票、上ばき、昼食、鉛筆(シャープペンシルも可)、消しゴム、コンパス、定規

ただし、和歌・格言等が印刷されている鉛筆、下敷、分度器、各辺の長さの比が印字された三角定規、分度器機能を有する定規は使用できない。

⑤ 注意事項

午前 8 時 30 分までに各検査会場に入室すること。(検査会場入場開始は午前 8 時予定)

携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書等の電子機器類は持ち込まないこと。

(2) 特色検査及び特色面接

① 日 時 令和 7 年 3 月 6 日(木)午前 9 時～

② 日 程 特色面接 : 午前 9 時～午前 10 時

(予定) 特色検査 : 午前 10 時 30 分～ (A 型 : プレゼンテーション、B 型 : 実技試験)

※ 詳細日程は、令和 7 年 2 月 26 日(水)正午以降に本校ホームページ上にて公表する。

③ 会 場 本校各検査会場

④ 持 参 物

受験票、上ばき、昼食(必要となる者のみ)、筆記用具

プレゼンテーション資料(A 型受験者) 楽器、楽譜等(B 型受験者)

⑤ 注意事項 学力検査日に準ずる。

## 9 追検査等の実施

追検査等の受験資格がある志願者は「令和7年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」の定めるところによる。

追検査等の実施については、当該志願者が欠席した選抜を実施し、他の受験者と併せて判定する。

### (1) 学力検査

① 日 時 令和7年3月11日(火) 午前9時～午後2時45分

② 日 程

| 9:00  | 9:50  | 10:05 | 10:55 | 11:10       | 12:00 | 12:50 | 13:40 | 13:55 | 14:45 |
|-------|-------|-------|-------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 国 語   | 休     | 数 学   | 休     | 外国語<br>(英語) | 昼 食   | 理 科   | 休     | 社 会   |       |
| (50分) | (15分) | (50分) | (15分) | (50分)       | (50分) | (50分) | (15分) | (50分) |       |

③ 会 場 本校各検査会場

④ 持 参 物

受験票、上ばき、昼食、鉛筆(シャープペンシルも可)、消しゴム、コンパス、定規  
ただし、和歌・格言等が印刷されている鉛筆、下敷、分度器、各辺の長さの比が印字された三角定規、分度器機能を有する定規は使用できない。

⑤ 注意事項

検査当日は、午前8時30分までに各検査会場に入室すること。(入場開始は午前8時予定)

携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書等の電子機器類は持ち込まないこと。

### (2) 特色検査及び特色面接

① 日 時 令和7年3月11日(火) 午後3時30分～

② 日 程 特色面接 : 午後3時30分～午後4時

(予定) 特色検査 : 午後4時～ (A型:プレゼンテーション、B型:実技試験)

※ 詳細日程は、令和7年3月7日(金)午後4時以降に本校ホームページ上にて公表する。

③ 会 場 本校各検査会場

④ 持 参 物

受験票、上ばき、筆記用具

プレゼンテーション資料(A型受験者) 楽器、楽譜等(B型受験者)

⑤ 注意事項

携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書等の電子機器類は持ち込まないこと。

### (3) その他

① 選抜の一部が未完了となった者および特色検査のみ欠席した者の入室時間等については個別に連絡する。

② 追検査等の実施について、以上のほかは「令和7年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」の定めるところによる。

## 10 合格者発表

(1) 令和7年3月14日(金)正午以降に本校で発表する。(電話による問い合わせには応じない。)

(2) 合格者に対して、合格通知書を交付する。

(3) 特色選抜に出願した生徒がいる中学校には、中学校長が希望する場合に、特色選抜と一般選抜のいずれで合格したかが分かる合格者一覧を提供する。

提供日時 令和7年3月14日(金)合格者発表後から午後2時まで

提供場所 職員玄関

(4) 提出書類の記載内容に事実と相違している点が認められたときは、合格を取り消すことがある。

## 11 その他

以上のほかは「令和7年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」の定めるところによる。

# 令和7年度福島県立安積黎明高等学校入学者選抜前期選抜における特色選抜実施要項

- 1 学力検査実施日 令和7年3月5日(水) (追検査:学力検査実施日 3月11日(火))
- 2 特色検査及び面接実施日 令和7年3月6日(木) (追検査:特色検査・面接実施日 3月11日(火))
- 3 特色面接

・5名程度の集団面接(10分程度)。

## 4 特色検査

### (1) A型選抜

① 中学生時にどのように積極的な活動を行ってきたか。  
 ② 本校において、どのような活動でどのようにリーダーシップを発揮したいのか。  
 ③ ②を踏まえて、どのような高校生活を送りたいか。

---

・上記3項目について白模造紙(788mm×1091mm)1枚(縦置き)の手書きの資料を作成する。  
 ・資料を基にプレゼンテーションを行う。  
 ・プレゼンテーションの時間は3分程度。  
 ・掲示する資料と試験官との距離は約3mとする。見やすい資料を作成する。  
 ・資料は当日持参し、プレゼンテーション終了後、提出する。


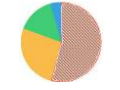



### (2) B型選抜

・コーラス部(合唱) …… 課題曲を演奏する。  
 ・吹奏楽部 …… 楽器ごとの課題曲を演奏する。  
 ・クラシック部(弦楽) …… 楽器ごとの課題曲を演奏する。

---

・実技の時間は5分程度。  
 ・無伴奏とする。譜面台使用可。  
 ・演奏に必要な楽器類は持参する。持参できない場合は、申し出により本校で楽器を準備する。  
 ・当日、ウォーミングアップの時間と場所を設ける。  
 ・課題曲は令和6年12月2日(月)正午以降、本校ホームページ上で公表する。

## 5 プレゼンテーション資料作成の例

|  |   |   |
|--|---|---|
| <p>例1</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">標 題</p> <p>① .....<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....<br/> </p> <p>② ..<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....</p> <p>③ .....<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....</p> </div> | <p>例2</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">標 題</p> <p>..... ①<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 ..... ②<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 ..... ③<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....</p> </div> | <p>例3</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">標 題</p> <p>..... ①<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....<br/> <br/> <br/>                 ..... ②<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....<br/> <br/>                 ..... ③<br/>                 .....<br/>                 .....<br/>                 .....<br/> </p> </div> |
|--|---|---|

|            |
|------------|
| 受 験 番 号    |
| ※<br><br>番 |

※ 印の欄には記入しない。

## 令和 7 年度特色選抜志願理由書

令和      年      月      日

福島県立安積黎明高等学校長 様

学 校 名

志願者氏名 (本人自署)

保護者氏名 (保護者自署)

私は、下記により、貴校全日制の課程普通科第1学年に入学を志願いたします。

| 特色選抜の型<br><small>AかBを○で囲む</small> | A ・ B 型 | 部活動<br><small>○で囲み<br/>( ) 内に楽器名を記入</small> | ※B型のみ記入<br>コーラス部      吹奏楽部      クラシック部<br><small>(                    )      (                    )</small> |
|-----------------------------------|---------|---|---|
| 志 願 の<br>動 機 ・ 理 由                |         |   |   |
| 学 習 と<br>自 主 的 活 動 等<br>に つ い て   |         |   |   |
| 将 来 へ の 抱 負                       |         |   |   |

(記入上の注意)

- 1 志願者自筆とし、筆記用具はボールペン又は万年筆を使用する。  
ただし、記入したものを複写して提出する場合、使用する筆記用具は問わない。
- 2 記入したものを複写して提出する場合、志願者氏名及び保護者氏名については複写したものにボールペン又は万年筆で直接自署する。
- 3 志願の動機・理由の欄は、本校を志願する動機や理由等について記入する。
- 4 学習と自主的活動等についての欄は、本校入学後の学習への意欲、入学後に行いたい活動およびその活動と学習との両立について志願者が考えていることを記入する。
- 5 将来への抱負の欄は、高校卒業後の進路希望、将来希望する職業等について記入する。